

自治労大阪府職員労働組合税務支部要求

要求年月日：平成26年10月10日

回答年月日：平成27年 2月26日

要 求 項 目	回 答 項 目
<p>1 労使慣行について</p> <p>(1) 当局は、税務支部との労使慣行を厳守し労働条件の改変にあたっては、一方的な実施を行わないこと。</p> <p>2 職場環境・庁舎設備の改善について</p> <p>(1) 職員の労働安全衛生の観点から、老朽・狭隘化した事務所の新築または増改築を行うなど改善を行うこと。</p> <p>(2) 職員の労働安全衛生の観点から、庁舎・施設、執務室内の安全対策を講ずること。</p> <p>(3) 職員の労働安全衛生の観点から、執務室・会議室・書庫等の拡張・整備、また、必要に応じてレイアウトの改善に努め、狭隘化を解消するなど、執務環境の改善をはかること。また、職員の労働安全の観点から、中河内府税務所にエレベーターを設置するなど、執務環境の改善をはかること。</p> <p>(4) 職員の労働安全衛生の観点から、各所（室）・分室に男女別休養室を設置すること。特に休憩時間に窓口業務などの業務対応を行った職員の休憩場所の確保に努めること。</p> <p>(5) 職員の労働安全衛生の観点から、更衣室・休養室・給湯室等について、整備・改善を行うこと。</p> <p>(6) 職員の労働安全衛生の観点からトイレの整備・増設・点検を行うこと。また、衛生面の向上の観点から、整備・増設にあたっては、洋式化、洗浄機能付き便座、水道の自動化の設置・措置を講ずること。</p> <p>(7) 職員の安全確保の観点から、執務室等の床・壁・窓等の点検と必要な補修を行うこと。</p>	<p>1 労使慣行について</p> <p>(1) 良き労使関係については、尊重してまいりたい。 また、勤務条件に関わる事項については、所要の協議を行ってまいりたい。</p> <p>2 職場環境・庁舎設備の改善について</p> <p>(1) 庁舎の新築等については、建築構造上、まだ耐用期間内にあることから困難ではありますが、庁舎の整備及び維持補修につきましては、できる限り努力してまいりたい。</p> <p>(2) このことについては、全庁的な方針に基づき対応してまいりたい。なお、平成27年度当初予算（案）において、なにわ北府税務所及び泉北府税務所の耐震化工事費を計上しています。</p> <p>(3) 執務室等の拡張等については、限られたスペースの範囲ではありますが、可能な限りスペースの有効活用を図るなど、執務環境の改善に努めてまいりたい。 また、エレベーターの設置については、予算等の問題があり、中河内府税務所に設置することは厳しい状況にありますが、今後とも努力してまいりたい。</p> <p>(4) 休養室及び休憩場所については、これまでも逐次その整備・改善に努めてきたところです。今後とも引き続き、可能な限りスペースの有効活用を図るなどして休養室等の確保に努めてまいりたい。</p> <p>(5) このことについては、必要に応じて予算の範囲内で整備・改善等に努めてまいりたい。</p> <p>(6) このことについては、今後とも整備・点検に努めてまいりたい。また、増設については、スペース等の面で制約を受ける部分は困難ですが、整備も含め必要なものについては予算の範囲内で努力してまいりたい。</p> <p>(7) このことについては、今後とも点検に努めてまいりたい。また、補修については、これまでも必要に応じ措置してきたところですが、今後とも必要に応じて順次実施してまいりたい。なお、平成27年度当初予算（案）において、南河内府民センタービルの外壁改修工事費を計上しています。</p>

(8) 職員の健康管理の観点から、必要に応じ各所の網戸、ブラインド等の整備・点検・更新を行い、防虫、風通しの確保など、快適な執務環境の確保を図ること。

(9) O Aフロアの設置等O A化に対応した作業環境の実現をめざし、特に机については早急に更新すること。

3 労働条件、健康管理、福利厚生について

(1) 各所（室）における安全衛生委員会が定期的開催されるよう、積極的に指導・支援するとともに、その活動内容の充実および衛生管理者の育成等に努めること。

(2) 各所（室）の労働安全衛生委員会の論議を踏まえ、所情に応じて敷地内全面禁煙の見直しを検討するなど、職員の健康管理・福利厚生の充実を図ること。

(3) 一般定期健康診断・特別健康診断（女性検診・人間ドック・V D T作業等）の充実や受診対象範囲の拡大をはかり、職員の健康管理体制を強化すること。

(4) V D T作業にかかる労働安全衛生教育の周知・徹底をはかること。また、端末機等の作業環境の整備に努めること。

(5) 職員の健康保持・増進および快適な職場環境の形成をはかるため、生活習慣病対策・メンタルヘルス対策・インフルエンザ等感染症について、予防対策を強化するとともに、常備医薬品等の配置を行うこと。

(6) 執務室等の空調・換気・照明・騒音・振動・衛生等については、日常的な点検を充実するとともに、冷暖房運転については、職員の健康管理に留意して行うこと。また、その運転に支障が起こらないように機器の点検・整備・更新は早期・確実に行うこと。

(7) 障がい労働者の職場における必要な条件整備については引き続き誠意を持って行うこと。また、障がい労働者の重要な労働条件である電話交換機の更新の際には事前に情報提供を行うとともに、当該職員の要望を反映するよう努めること。

(8) このことについては、必要に応じて予算の範囲内で努力してまいりたい。

(9) 机については、今後、新たに購入する場合はO A化に対応したものを導入してまいりたい。

3 労働条件、健康管理、福利厚生について

(1) 快適な職場環境形成のため、各所における安全衛生委員会の充実について、指導・支援に努めるとともに、今後ともその活動の強化に努めてまいりたい。

(2) 庁舎敷地内禁煙については、平成20年5月31日付け「受動喫煙防止の基本方針」の変更に伴って、庁舎敷地内が終日禁煙となったところです。労働安全衛生委員会のご意見も聞きながら、職員の健康管理・福利厚生の充実を図ってまいりたい。

(3) 職員の健康管理については、従来から配慮してきたところですが、今後とも関係課と連携しながら、適切に対応できるよう努めてまいりたい。

(4) 「V D T作業のための労働安全衛生管理基準」に基づき、特別健康診断や労働衛生教育などを実施しているところである。今後とも適切な作業環境の確保に努めてまいりたい。

(5) 生活習慣病、メンタルヘルス対策等については、引き続き啓発等に努めてまいりたい。

(6) 執務室の空調等については、今後とも職員の健康管理に留意してまいりたい。冷暖房運転については、運転等に支障がないよう点検・整備に努めてまいりたい。なお、平成27年度当初予算（案）において、府民センタービルE S C O事業として、三島府民センタービル及び南河内府民センタービルの熱源機器等更新工事費を計上しています。

(7) このことについては、今後とも努力してまいりたい。また、電話交換機の更新については、所属の意見等も聞きながら対応してまいりたい。

(8) 職員の安全確保の観点から、各所における庁用自動車・自転車の点検・整備に努めること。また、自転車の雨ざらしの状態を解消、車の出庫シグナルを設置するなど、職員が交通安全を守り、安心して庁用自動車・自転車を利用できるよう、駐車・駐輪スペースの確保・整備に努めること。

4 その他

(1) 税務支部に所属する各分会の要求については、誠意を持って早急に解決すること。

(8) 庁用自動車・自転車については、運行等に支障が出ないように引き続き点検・整備に努めてまいりたい。また、駐車・駐輪スペースの確保・整備や安全運転の確保については、必要に応じて予算の範囲内で整備等に努めてまいりたい。

4 その他

(1) 各分会の要求については、今後とも誠意を持って対応してまいりたい。